



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月3日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL https://www.kyotokimonoyuzen.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画部長(氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,412	17.0	△24	—	63	—	△9	—
2019年3月期第3四半期	7,187	△11.7	△471	—	△374	—	△144	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △13百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △161百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△0.79	—
2019年3月期第3四半期	△12.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	12,738	5,774	45.3	482.26
2019年3月期	12,841	5,908	46.0	494.79

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,774百万円 2019年3月期 5,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	6.00	18.00
2020年3月期	—	5.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,944	18.4	△212	—	△144	—	△200	—	△16.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	15,498,200株	2019年3月期	15,498,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,523,339株	2019年3月期	3,555,814株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	11,958,010株	2019年3月期3Q	11,942,483株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境には改善が見られるものの、米中貿易摩擦の影響等もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このようななか、当社グループでは商品構成や広告・販促施策の改善・増強を図り、業績回復に向けて積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

「振袖」販売およびレンタルについては、消費税増税後の反動減の影響は一定あったものの、広告プロモーションの増強により、来店者数が夏の繁忙期を中心に回復し、平均単価の上昇にも繋がったため、受注高としては前年同期比18.2%増となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、新規催事の実施や販売力強化に注力し、前年同期比17.7%増となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比17.5%増の7,809百万円となりました。また売上高（出荷高）については、18.5%増の8,165百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ0.6ポイント低下し61.9%となりました。販売費及び一般管理費については、TVCM放映を中心として、1月以降の受注獲得へ向けた先行投資経費が一定増加しているものの、前述のとおり売上高が増加したことにより、対売上高比では8.0ポイント改善いたしました。この結果、和装関連事業の営業損失は204百万円（前年同期は営業損失682百万円）となりました。

〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比15.9%減の247百万円、営業利益は15.5%減の179百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期比17.0%増の8,412百万円、営業損失は24百万円（前年同期は営業損失471百万円）、経常利益は63百万円（同 経常損失374百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は9百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失144百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、9,395百万円となりました。これは、現金及び預金が142百万円増加し、商品及び製品が15百万円、割賦売掛金が221百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、3,342百万円となりました。これは、敷金及び保証金が41百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、12,738百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、6,695百万円となりました。これは、買掛金が247百万円、販売促進引当金が114百万円それぞれ増加し、前受金が312百万円、預り金が124百万円、賞与引当金が116百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.1%増加し、268百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、6,963百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、5,774百万円となりました。これは、利益剰余金が160百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期までの売上高及び損益については計画を上回って推移しておりますが、振袖の繁忙期である1～3月の動向を見極める必要があるため、現時点におきましては、2019年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,674,766	3,817,311
売掛金	5,833	49,327
割賦売掛金	3,431,407	3,210,391
商品及び製品	1,544,848	1,529,191
原材料及び貯蔵品	18,525	44,152
その他	769,993	745,559
流動資産合計	9,445,374	9,395,933
固定資産		
有形固定資産		
土地	26,407	4,000
その他(純額)	178,664	210,446
有形固定資産合計	205,071	214,446
無形固定資産		
37,405		52,047
投資その他の資産		
投資有価証券	337,812	303,162
差入保証金	2,052,850	2,052,850
敷金及び保証金	760,109	718,174
その他	2,436	1,938
投資その他の資産合計	3,153,208	3,076,124
固定資産合計	3,395,686	3,342,618
資産合計	12,841,060	12,738,552

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,681	401,341
未払法人税等	4,859	64,047
前受金	1,613,454	1,300,979
預り金	3,593,859	3,468,865
賞与引当金	202,000	86,000
販売促進引当金	78,830	193,800
割賦未実現利益	496,926	493,232
資産除去債務	23,350	26,123
その他	504,571	660,689
流動負債合計	6,671,532	6,695,078
固定負債		
繰延税金負債	15,244	13,283
資産除去債務	245,315	245,225
リース債務	—	10,002
固定負債合計	260,560	268,511
負債合計	6,932,092	6,963,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	6,315,791	6,155,288
自己株式	△3,335,712	△3,305,176
株主資本合計	5,904,284	5,774,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,683	645
その他の包括利益累計額合計	4,683	645
純資産合計	5,908,968	5,774,962
負債純資産合計	12,841,060	12,738,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	7,187,331	8,412,648
売上原価	2,672,304	3,184,959
売上総利益	4,515,026	5,227,688
販売費及び一般管理費	4,986,414	5,252,284
営業損失(△)	△471,388	△24,596
営業外収益		
受取利息	370	293
受取配当金	2,511	2,221
信販取次手数料	65,802	75,878
雑収入	30,485	12,560
営業外収益合計	99,169	90,954
営業外費用		
支払利息	909	1,198
雑損失	1,659	1,675
営業外費用合計	2,569	2,874
経常利益又は経常損失(△)	△374,787	63,483
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,581
固定資産売却益	377,873	—
特別利益合計	377,873	3,581
特別損失		
固定資産除却損	2	—
減損損失	—	36,303
投資有価証券売却損	—	1,991
特別損失合計	2	38,294
税金等調整前四半期純利益	3,083	28,770
法人税、住民税及び事業税	36,331	38,539
法人税等調整額	110,979	△322
法人税等合計	147,311	38,217
四半期純損失(△)	△144,227	△9,447
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△144,227	△9,447

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△144,227	△9,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,626	△4,038
その他の包括利益合計	△17,626	△4,038
四半期包括利益	△161,854	△13,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△161,854	△13,485
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,893,003	294,327	7,187,331	—	7,187,331
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	12,880	12,880	△12,880	—
計	6,893,003	307,207	7,200,211	△12,880	7,187,331
セグメント利益 又は損失 (△)	△682,251	212,879	△469,372	△2,015	△471,388

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,165,131	247,516	8,412,648	—	8,421,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	12,623	12,623	△12,623	—
計	8,165,131	260,140	8,425,272	△12,623	8,412,648
セグメント利益 又は損失 (△)	△204,000	179,938	△24,062	△534	△24,596

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「和装関連事業」セグメントにおいて、資産の用途変更に伴い回収可能価額を見直した結果生じた減少額36,303千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。